

EDITING IMAGE PRINTING SYSTEM AND METHOD

Patent number: JP11308401

Publication date: 1999-11-05

Inventor: SHIIMORI YOSHIKO

Applicant: FUJI PHOTO FILM CO LTD

Classification:

- international: G06F3/12; G06T1/00; H04N1/00; H04N1/387;
G06F3/12; G06T1/00; H04N1/00; H04N1/387; (IPC1-7):
H04N1/00; G06F3/12; G06T1/00; H04N1/387

- european:

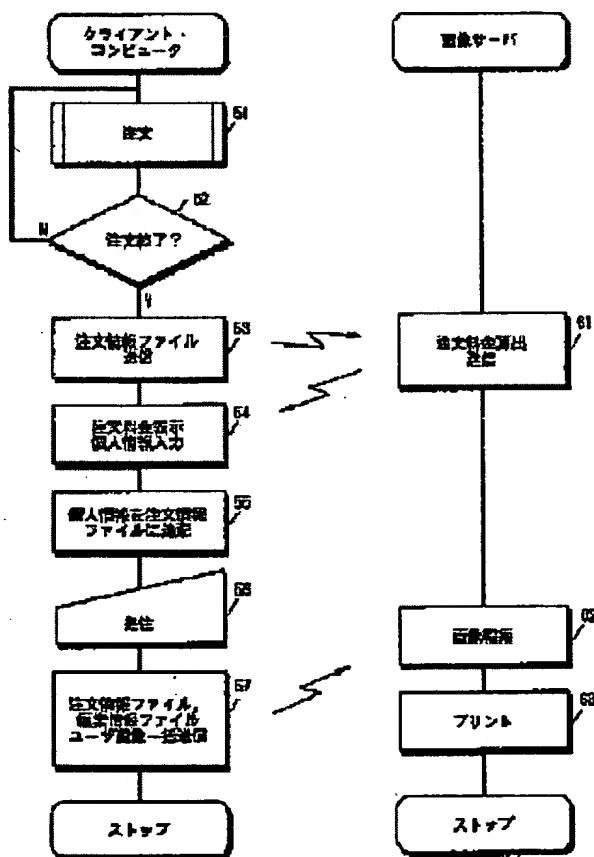
Application number: JP19980126649 19980422

Priority number(s): JP19980126649 19980422

Report a data error here

Abstract of JP11308401

PROBLEM TO BE SOLVED: To reduce the time and labor of the user of a client computer in the case of printing the editing images of plural frames in an image server. **SOLUTION:** In the client computer, images are edited (steps 51 and 52), and when all of the editing of the plural frames is ended (YES in step 52), an order information file including order contents is transmitted to the image server (step 53). The image server calculates a charge (step 61) and data for indicating the charge are transmitted to the client computer. When the charge is confirmed by the user of the client computer, ordering is performed (step 56) and the order information file, an editing information file and a user image file for constituting the editing images of the plural frames are transmitted altogether (step 57). By batch transmission, the order of the editing images of the plural frames is made possible.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-308401

(43) 公開日 平成11年(1999)11月5日

(51) IntCl.⁸

識別記号

F I

H 0 4 N 1/00

1 0 7

H 0 4 N 1/00

1 0 7 A

G 0 6 F 3/12

G 0 6 F 3/12

W

G 0 6 T 1/00

H 0 4 N 1/387

H 0 4 N 1/387

G 0 6 F 15/62

A

15/66

4 5 0

審査請求 未請求 請求項の数12 F D (全 23 頁)

(21) 出願番号

特願平10-126649

(22) 出願日

平成10年(1998)4月22日

(71) 出願人 000005201

富士写真フイルム株式会社

神奈川県南足柄市中沼210番地

(72) 発明者 椎森 佳子

埼玉県朝霞市泉水三丁目11番46号 富士写真フイルム株式会社内

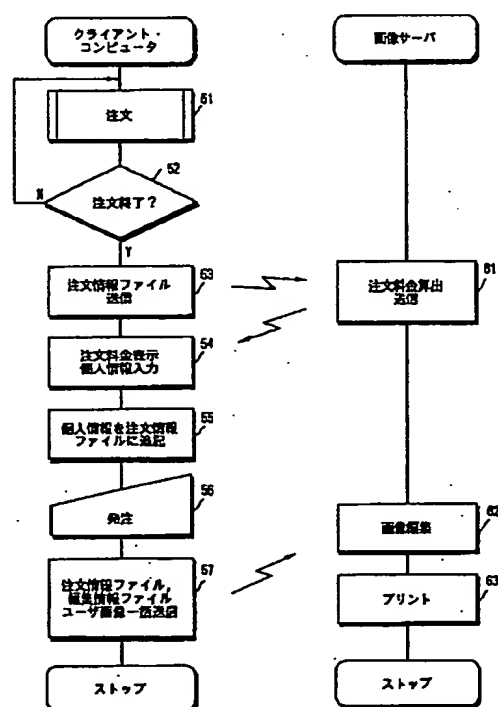
(74) 代理人 弁理士 牛久 健司 (外1名)

(54) 【発明の名称】 編集画像印刷システムおよび方法

(57) 【要約】

【目的】 複数駒の編集画像を画像サーバにおいてプリントする場合にクライアント・コンピュータのユーザの手間を軽減する。

【構成】 クライアント・コンピュータにおいて、画像を編集していき (ステップ51, 52)、複数駒の編集についてすべてのが終了すると (ステップ52でYES)、注文内容を含む注文情報ファイルが画像サーバ30に送信される (ステップ53)。画像サーバ30において料金が算出され (ステップ61)、料金を表すデータがクライアント・コンピュータ1に送信される。料金がクライアント・コンピュータのユーザによって確認されると、発注が行われ (ステップ56)、複数駒の編集画像を構成するための注文情報ファイル、編集情報ファイルおよびユーザ画像ファイルが一括で送信される (ステップ57)。一括送信で複数駒の編集画像の注文が可能となる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 互いにデータ通信が可能なクライアント・コンピュータと画像サーバとから構成される編集画像印刷システムにおいて、

上記クライアント・コンピュータが、
テンプレート画像に合成すべき合成対象画像を決定する合成対象画像決定手段、
上記合成対象画像決定手段によって決定した合成対象画像の配置位置を決定する位置決定手段、

上記合成対象画像決定手段による合成対象画像決定処理および上記位置決定手段による位置決定処理を繰り返して複数駒の編集画像を得る編集手段、ならびに上記編集手段により得られる上記編集画像を構成する合成対象画像を表す合成対象画像データとその合成対象画像の上記配置位置を表す配置位置データとを関連づけて、複数駒の編集画像を構成する上記合成対象画像データと上記配置位置データとを上記画像サーバに送信する送信手段、を備え、

上記画像サーバが、
上記クライアント・コンピュータの上記送信手段から送信された上記合成対象画像データと上記配置位置データとを受信する受信手段、ならびに上記受信手段により受信した上記合成対象画像データおよび上記配置位置データから上記複数駒の編集画像を生成する編集画像生成手段、
を備えた編集画像印刷システム。

【請求項2】 画像サーバとデータ通信が可能なクライアント・コンピュータにおいて、
テンプレート画像に合成すべき合成対象画像を決定する合成対象画像決定手段、

上記合成対象画像決定手段によって決定した合成対象画像の上記テンプレート画像における配置位置を決定する位置決定手段、

上記合成対象画像決定手段による合成対象画像決定処理および上記位置決定手段による位置決定処理を繰り返して複数駒の編集画像を得る編集手段、ならびに上記編集手段により得られる上記編集画像を構成する合成対象画像を表す合成対象画像データとその合成対象画像の上記配置位置を表す配置位置データとを関連づけて、複数駒の編集画像を構成する上記合成対象画像データと上記配置位置データとを上記画像サーバに送信する送信手段、を備えているクライアント・コンピュータ。

【請求項3】 互いにデータ通信が可能な複数のクライアント・コンピュータと画像サーバとから構成される編集画像印刷システムにおいて、

上記クライアント・コンピュータが、
テンプレート画像に合成すべき合成対象画像を決定する合成対象画像決定手段、

上記合成対象画像決定手段によって決定した合成対象画像の配置位置を決定する位置決定手段、

上記合成対象画像決定手段により決定した合成対象画像と上記位置決定手段により決定した配置位置とから編集画像を得る編集手段、および上記編集画像を構成する合成対象画像を表す合成対象画像データとその合成対象画像の上記配置位置を表す配置位置データとにクライアント・コンピュータに固有の識別データを関連づけて上記画像サーバに送信する送信手段、
を備え、

上記画像サーバが、
上記クライアント・コンピュータの上記送信手段から送信される上記合成対象画像データ、上記配置位置データおよび上記識別データを受信する受信手段、

上記受信手段によって受信された上記合成対象画像データと上記配置位置データとを、上記識別データによって識別されるクライアント・コンピュータごとに分けて記憶する記憶手段、ならびに上記記憶手段に記憶されている、上記クライアント・コンピュータごとに分けられた上記合成対象画像データと上記配置位置データとからクライアント・コンピュータごとに上記編集画像を生成する編集画像生成手段、を備えた編集画像印刷システム。

【請求項4】 画像サーバとデータ通信が可能なクライアント・コンピュータにおいて、
テンプレート画像に合成すべき合成対象画像を決定する合成対象画像決定手段、

上記合成対象画像決定手段によって決定した合成対象画像の上記テンプレート画像における配置位置を決定する位置決定手段、

上記合成対象画像決定手段により決定した合成対象画像と上記位置決定手段により決定した配置位置とから編集画像を得る編集手段、および上記編集画像を構成する合成対象画像を表す合成対象画像データとその合成対象画像の上記配置位置を表す配置位置データとにクライアント・コンピュータに固有の識別データを関連づけて上記画像サーバに送信する送信手段、
を備えているクライアント・コンピュータ。

【請求項5】 クライアント・コンピュータとデータ通信が可能な画像サーバにおいて、

互いに関連づけられている、編集画像を構成する合成対象画像を表す合成対象画像データと、その合成対象画像の上記配置位置を表す配置位置データと、クライアント・コンピュータに固有の識別データとを受信する受信手段、

上記受信手段によって受信された上記合成対象画像データと上記配置位置データとを、上記識別データによって識別されるクライアント・コンピュータごとに分けて記憶する記憶手段、および上記記憶手段に記憶されている、上記クライアント・コンピュータごとに分けられた

上記合成対象画像データと上記配置位置データとからクライアント・コンピュータごとに上記編集画像を生成する編集画像生成手段、

を備えた画像サーバ。

【請求項6】 互いにデータ通信が可能なクライアント・コンピュータと画像サーバとから構成される編集画像印刷システムにおいて、

上記クライアント・コンピュータにおいて、
テンプレート画像に合成すべき合成対象画像およびその配置位置を決定し、

合成対象画像決定処理および上記位置決定処理を繰り返して複数駒の編集画像を得、

得られた上記編集画像を構成する合成対象画像を表す合成対象画像データとその合成対象画像の上記配置位置を表す配置位置データとを関連づけて、複数駒の編集画像を構成する上記合成対象画像データと上記配置位置データとを上記クライアント・コンピュータから上記画像サーバに送信し、

上記クライアント・コンピュータから送信された上記合成対象画像データと上記配置位置データとを上記画像サーバにおいて受信し、

受信した上記合成対象画像データおよび上記配置位置データから上記画像サーバにおいて上記複数駒の編集画像を生成する、

編集画像印刷方法。

【請求項7】 画像サーバとデータ通信が可能なクライアント・コンピュータにおいて、

テンプレート画像に合成すべき合成対象画像を決定し、
決定した合成対象画像の配置位置を決定し、

上記合成対象画像決定処理および上記位置決定処理を繰り返して複数駒の編集画像を得、

得られた上記編集画像を構成する合成対象画像を表す合成対象画像データとその合成対象画像の上記配置位置を表す配置位置データとを関連づけて、上記合成対象画像データおよび上記配置位置データを上記画像サーバに送信する、

クライアント・コンピュータの動作制御方法。

【請求項8】 互いにデータ通信が可能な複数のクライアント・コンピュータと画像サーバとから構成される編集画像印刷システムにおいて、

上記クライアント・コンピュータにおいて、テンプレート画像に合成すべき合成対象画像および上記合成対象画像の配置位置を決定し、

決定した合成対象画像と配置位置とから編集画像を得、
上記合成対象画像データとその合成対象画像の上記配置位置を表す配置位置データとにクライアント・コンピュータに固有の識別データを関連づけて上記クライアント・コンピュータから上記画像サーバに送信し、

上記画像サーバにおいて、上記クライアント・コンピュータから送信される上記合成対象画像データ、上記配置位置データおよび上記識別データを受信し、

受信された上記合成対象画像データと上記配置位置データとを、上記識別データによって識別されるクライ

ント・コンピュータごとに分けて記憶し、

上記クライアント・コンピュータごとに分けられた上記合成対象画像データと上記配置位置データとからクライアント・コンピュータごとに上記画像サーバにおいて上記編集画像を生成する、

編集画像印刷方法。

【請求項9】 画像サーバとデータ通信が可能なクライアント・コンピュータにおいて、

テンプレート画像に合成すべき合成対象画像を決定し、
決定した合成対象画像の上記テンプレート画像における配置位置を決定し、

決定した合成対象画像と決定した配置位置とから編集画像を得、

上記編集画像を構成する合成対象画像を表す合成対象画像データとその合成対象画像の上記配置位置を表す配置位置データとにクライアント・コンピュータに固有の識別データを関連づけて上記画像サーバに送信する、
クライアント・コンピュータの動作制御方法。

【請求項10】 クライアント・コンピュータとデータ通信が可能な画像サーバにおいて、

互いに関連づけられている、編集画像を構成する合成対象画像を表す合成対象画像データと、その合成対象画像の上記配置位置を表す配置位置データと、クライアント・コンピュータに固有の識別データとを受信し、

受信した上記合成対象画像データと上記配置位置データとを、上記識別データによって識別されるクライアント・コンピュータごとに分けて記憶し、

上記クライアント・コンピュータごとに分けられた上記合成対象画像データと上記配置位置データとからクライアント・コンピュータごとに上記編集画像を生成する、
画像サーバの動作制御方法。

【請求11】 画像サーバとデータ通信が可能なクライアント・コンピュータの動作を制御するためのプログラムであって、

テンプレート画像に合成すべき合成対象画像を決定させ、

決定した合成対象画像の配置位置を決定させ、

上記合成対象画像決定処理および上記位置決定処理を繰り返して複数駒の編集画像を得、

得られた上記編集画像を構成する合成対象画像を表す合成対象画像データとその合成対象画像の上記配置位置を表す配置位置データとを関連づけて、上記合成対象画像データおよび上記配置位置データを上記画像サーバに送信させるようにクライアント・コンピュータの動作を制御するプログラムを格納した記録媒体。

【請求項12】 画像サーバとデータ通信が可能なクライアント・コンピュータの動作を制御するためのプログラムであって、

テンプレート画像に合成すべき合成対象画像を決定させ、

5

決定した合成対象画像の上記テンプレート画像における配置位置を決定させ、

決定した合成対象画像と配置位置とから編集画像を得、上記編集画像を構成する合成対象画像を表す合成対象画像データとその合成対象画像の上記配置位置を表す配置位置データとにクライアント・コンピュータに固有の識別データを関連づけて上記画像サーバに送信させるようにクライアント・コンピュータの動作を制御するプログラムを格納した記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【技術分野】この発明は、互いにデータ通信が可能なクライアント・コンピュータと画像サーバとから構成される編集画像印刷システムおよび方法ならびに編集画像印刷システムを構成するクライアント・コンピュータおよびその動作制御方法ならびに画像サーバおよびその動作制御方法ならびにクライアント・コンピュータの動作を制御するためのプログラムを格納した記録媒体に関する。

【0002】

【発明の背景】クライアント・コンピュータにおいてテンプレート画像上に画像を合成して編集画像を生成し、編集画像を生成するための画像の配置位置などの編集情報とテンプレート画像上に合成される合成対象画像を表す合成対象画像データとをクライアント・コンピュータから画像サーバに送信し、画像サーバにおいて編集画像を印刷するシステムが実現化されつつある。印刷された編集画像はクライアント・コンピュータのユーザに郵送される。

【0003】複数駒の編集画像を画像サーバにおいてプリントする場合、編集情報および合成対象画像データを一駒の編集画像ごとにクライアント・コンピュータから画像サーバに送信しなければならないとすると、手間が面倒となる。また、一駒の編集画像ごとに編集情報および合成対象画像データを送信する場合、どのクライアント・コンピュータから送信されたものかを管理しておかなければならない。

【0004】

【発明の開示】この発明は、複数駒の編集画像を画像サーバにおいてプリントする場合にクライアント・コンピュータのユーザの手間を軽減することを目的とする。

【0005】またこの発明は、複数のクライアント・コンピュータから編集情報および合成対象画像データが送信された場合でもその管理を比較的正確にできるようにすることを目的とする。

【0006】第1の発明による編集画像印刷システムは、互いにデータ通信が可能なクライアント・コンピュータと画像サーバとから構成される編集画像印刷システムである。

【0007】上記クライアント・コンピュータには、テ

6

ンプレート画像に合成すべき合成対象画像を決定する合成対象画像決定手段、上記合成対象画像決定手段によって決定した合成対象画像の配置位置を決定する位置決定手段、上記合成対象画像決定手段による合成対象画像決定処理および上記位置決定手段による位置決定処理を繰り返して複数駒の編集画像を得る編集手段、ならびに上記編集手段により得られる上記編集画像を構成する合成対象画像を表す合成対象画像データとその合成対象画像の上記配置位置を表す配置位置データとを関連づけて、複数駒の編集画像を構成する上記合成対象画像データと上記配置位置データとを上記画像サーバに送信する送信手段が備えられている。

【0008】上記画像サーバには、上記クライアント・コンピュータの上記送信手段から送信された上記合成対象画像データと上記配置位置データとを受信する受信手段、ならびに上記受信手段により受信した上記合成対象画像データおよび上記配置位置データから上記複数駒の編集画像を生成する編集画像生成手段が備えられている。

【0009】第1の発明は、上記システムに適した方法も提供している。すなわち、互いにデータ通信が可能なクライアント・コンピュータと画像サーバとから構成される編集画像印刷システムにおいて、上記クライアント・コンピュータにおいて、テンプレート画像に合成すべき合成対象画像およびその配置位置を決定し、合成対象画像決定処理および上記位置決定処理を繰り返して複数駒の編集画像を得、得られた上記編集画像を構成する合成対象画像を表す合成対象画像データとその合成対象画像の上記配置位置を表す配置位置データとを関連づけて、複数駒の編集画像を構成する上記合成対象画像データと上記配置位置データとを上記クライアント・コンピュータから上記画像サーバに送信し、上記クライアント・コンピュータから送信された上記合成対象画像データと上記配置位置データとを上記画像サーバにおいて受信し、受信した上記合成対象画像データおよび上記配置位置データから上記画像サーバにおいて上記複数駒の編集画像を生成する、編集画像印刷方法である。

【0010】第1の発明によると、上記クライアント・コンピュータにおいて複数駒の編集画像が生成される。上記編集画像を構成する合成対象画像を表す上記合成対象画像データとその合成対象画像の上記配置位置を表す配置位置データとが関連づけられて上記クライアント・コンピュータから上記画像サーバに送信される。これらの上記合成対象画像データと上記配置位置データとは複数駒の上記編集画像について上記クライアント・コンピュータから上記画像サーバに送信される。

【0011】複数駒の編集画像を構成するためのすべての上記合成対象画像データと上記配置位置データとが上記画像サーバにおいて受信されると、複数駒の編集画像が生成され、プリントされる。

【0012】クライアント・コンピュータから画像サーバに一度送信するだけで複数駒の編集画像がプリントできる。複数駒の編集画像をプリントするために複数回の送信を行う必要がないのでクライアント・コンピュータのユーザの手間が軽減される。

【0013】第2の発明は、互いにデータ通信が可能な複数のクライアント・コンピュータと画像サーバとから構成される編集画像印刷システムである。

【0014】上記クライアント・コンピュータには、テンプレート画像に合成すべき合成対象画像を決定する合成対象画像決定手段、上記合成対象画像決定手段によって決定した合成対象画像の配置位置を決定する位置決定手段、上記合成対象画像決定手段により決定した合成対象画像と上記位置決定手段により決定した配置位置とから編集画像を得る編集手段、および上記編集画像を構成する合成対象画像を表す合成対象画像データとその合成対象画像の上記配置位置を表す配置位置データとにクライアント・コンピュータに固有の識別データを関連づけて上記画像サーバに送信する送信手段が備えられている。

【0015】上記画像サーバには、上記クライアント・コンピュータの上記送信手段から送信される上記合成対象画像データ、上記配置位置データおよび上記識別データを受信する受信手段、上記受信手段によって受信された上記合成対象画像データと上記配置位置データとを、上記識別データによって識別されるクライアント・コンピュータごとに分けて記憶する記憶手段、ならびに上記記憶手段に記憶されている、上記クライアント・コンピュータごとに分けられた上記合成対象画像データと上記配置位置データとからクライアント・コンピュータごとに上記編集画像を生成する編集画像生成手段が備えられている。

【0016】第2の発明は、上記システムに適した方法も提供している。すなわち、互いにデータ通信が可能な複数のクライアント・コンピュータと画像サーバとから構成される編集画像印刷システムにおいて、上記クライアント・コンピュータにおいて、テンプレート画像に合成すべき合成対象画像および上記合成対象画像の配置位置を決定し、決定した合成対象画像と配置位置とから編集画像を得、上記合成対象画像データとその合成対象画像の上記配置位置を表す配置位置データとにクライアント・コンピュータに固有の識別データを関連づけて上記クライアント・コンピュータから上記画像サーバに送信し、上記画像サーバにおいて、上記クライアント・コンピュータから送信される上記合成対象画像データ、上記配置位置データおよび上記識別データを受信し、受信された上記合成対象画像データと上記配置位置データとを、上記識別データによって識別されるクライアント・コンピュータごとに分けて記憶し、上記クライアント・コンピュータごとに分けられた上記合成対象画像データ

と上記配置位置データとからクライアント・コンピュータごとに上記画像サーバにおいて上記編集画像を生成する方法である。

【0017】第2の発明によると、上記合成対象画像および上記配置位置がそれぞれ決定し、編集画像が得られると、編集画像を構成する合成対象画像を表す合成対象画像データとその合成対象画像の上記配置位置を表す配置位置データにクライアント・コンピュータに固有の識別データが関連づけられて、上記クライアント・コンピュータから上記画像サーバに送信される。

【0018】上記画像サーバにおいて、上記識別データに関連づけられた上記合成対象画像データおよび上記配置位置データが受信されると、上記識別データによって識別されるクライアント・コンピュータごとに上記合成対象画像データと上記配置位置データとが記憶される。クライアント・コンピュータごとに分けられた上記合成対象画像データと上記配置位置データとからクライアント・コンピュータごとに編集画像が生成され、プリントされる。

【0019】画像サーバにおいて、クライアント・コンピュータごとに上記合成対象画像データと上記配置位置データが管理されることとなる。

【0020】上記編集画像印刷システムを構成する上記クライアント・コンピュータおよび上記画像サーバをそれぞれ単独で構成することもできる。また、上記クライアント・コンピュータの動作を制御するプログラムを格納した記録媒体を構成してもよい。

【0021】

【実施例の説明】(1) 編集画像印刷システムの概要

図1は、この実施例による編集画像印刷システムの概要を示すブロック図である。

【0022】編集画像印刷システムは、クライアント・コンピュータ1と画像サーバ30とがインターネットを介して接続されることにより構成されている。クライアント・コンピュータ1と画像サーバ30とはインターネットを介して互いにデータ通信が可能となる。

【0023】このようなシステムにおいて、クライアント・コンピュータ1のユーザは、クライアント・コンピュータ1を用いて画像編集を行い、画像編集に必要な編集情報、画像データ、注文のための注文情報などを、画像サーバ30に送信する。画像サーバ30において、クライアント・コンピュータ1から送信された編集情報などを用いて編集画像を生成し、生成した編集画像を印刷する。印刷された編集画像が画像サーバ30のオペレータによって、クライアント・コンピュータ1のユーザに郵送される。もちろんクライアント・コンピュータ1のユーザの自宅に郵送せずにユーザの近所のラボラトリ(写真店)に郵送し、ユーザがそのラボラトリに取りに行くようにしてもよい。

【0024】図1においては、3台のクライアント・コ

ンピュータ1と1台の画像サーバ30とが図示されているが、1台、2台もしくは4台以上のクライアント・コンピュータ1または2台以上の画像サーバ30を接続してもよいのはいうまでもない。

【0025】図2は、クライアント・コンピュータ1の電氣的構成を示すブロック図である。

【0026】クライアント・コンピュータ1の全体の動作はCPU11によって統括される。

【0027】クライアント・コンピュータ1には画像サーバ30とデータ通信を行うためのモデム2、FD（フロッピー・ディスク）にデータを記録する、およびFDに記録されているデータを読み取るためのFDドライブ3、CD-ROM（コンパクト・ディスク・リード・オンリ・メモリ）に記録されているデータを読み取るためのCD-ROMドライブ4、マウス5およびキーボード6が接続されている。これらのモデム2等から得られるデータはシステムI/Oコントローラ7を介してクライアント・コンピュータ1に取り込まれる。

【0028】CD-ROMに画像編集のプログラムが格納されている。CD-ROMに格納されているプログラムがCD-ROMドライブ4によって読み取られ、そのプログラムがクライアント・コンピュータ1にインストールされる。

【0029】さらに、クライアント・コンピュータ1には、バス・コントローラ8、データを一時記憶するためのRAM9およびプログラムその他必要なデータを記憶するROM10が含まれている。また、ハードディスク・ドライブ13が外部I/Oコントローラ12を介して接続されている。ハードディスク・ドライブ13によってハードディスク（図示略）へのデータの書き込みおよびハードディスクに記憶されているデータの読み込みが行われる。

【0030】また、クライアント・コンピュータ1には割り込みコントローラ14、タイマ15、メモリ・コントローラ16、表示装置19に画像を表示するために画像データを一時記憶するためのVRAM17が含まれている。VRAM17に記憶されている画像データがデジタル・アナログ・コンバータ18に与えられることによりアナログ映像信号に変換される。アナログ映像信号が表示装置19に与えられることにより表示装置19の表示画面上に画像が表示される。

【0031】クライアント・コンピュータ1に接続されているクライアント・プリンタ21は、プリンタ制御回路20によって制御される。

【0032】画像サーバ30の構成もクライアント・コンピュータ1の構成とほぼ同じである。もっとも画像サーバ30に接続されるプリンタはクライアント・コンピュータ1に接続されるプリンタよりも高解像度のものであるのはいうまでもない。

【0033】(2) 画像編集

クライアント・コンピュータ1のユーザによって行われる画像編集処理について説明する。

【0034】図3は、クライアント・コンピュータ1の表示装置19に表示される画面遷移を示している。

【0035】この実施例ではポストカードの印刷（ポストカード・サービス）、デジタル・カメラによって得られた画像データによって表される画像の印刷（デジタル・カメラ・プリント・サービス）およびカレンダーまたはフォトフレームの印刷（カレンダー、フォトフレーム・サービス）が画像サーバ30において行われる。

【0036】クライアント・コンピュータ1の表示装置19にはまず、サービス・メニュー画面が表示される。サービス・メニュー画面において、クライアント・コンピュータ1のユーザが利用するサービスがポストカード・サービス、デジタル・カメラ・プリント・サービスのうちから選択される。選択されたサービスに応じて、サービス画面がクライアント・コンピュータ1の表示装置19の表示画面に表示される。

【0037】各サービス画面において画像編集が行われるまたサービス画面と同時に注文画面（図示略）も表示される。注文画面を用いてユーザの氏名などの個人情報を含む注文情報が入力される。もっとも注文画面は画像編集後に表示するようにしてもよい。

【0038】(i) ポストカード・サービスにおける画像編集

図4は、ポストカード・サービスを受ける場合にクライアント・コンピュータ1の表示装置19に表示される画面の一例を示すもので、図5は、ポストカード・サービスにおいてポストカードを注文する場合の処理手順を示すフローチャートである。

【0039】ポストカード・サービス画面には、メイン表示領域AMならびに第1のサブ表示領域AS1および第2のサブ表示領域AS2が含まれている。

【0040】メイン表示領域AMには、以下の各領域が含まれている。

【0041】ディレクトリ領域A11；ポストカードに合成するユーザ画像（ユーザが有している画像であり、クライアント・コンピュータ1のハードディスクに格納されている。合成対象画像）のディレクトリを選択するときにユーザによってクリックされる領域である。

【0042】注文リスト登録領域A12；注文することが決定したときにユーザによってクリックされる領域である。

【0043】はがき種類表示領域A13；ポストカードとして利用するはがきの種類（官製はがき、お年玉付き年賀はがき、私製はがきなど）を表示する領域である。領域A13をプルダウンすることによりはがきの種類一覧が表示される。

【0044】発注領域A14；発注するときにユーザによってクリックされる領域である。

【0045】削除領域A15；注文リストから注文を削除するときにユーザによってクリックされる領域である。

【0046】画像ファイル一覧領域A16；選択されたディレクトリの画像ファイルによって表されるユーザ画像を一覧表示する領域である。

【0047】プリント枚数表示領域A17；プリント枚数を表示する領域である。

【0048】編集画像表示領域A18；編集中的画像および編集された画像を表示する領域である。

【0049】注文リスト領域A19；注文名および注文した編集画像のサムネイル画像を一覧表示する領域である。

【0050】注文終了領域A31；注文が終了したときにユーザによってクリックされる領域である。

【0051】中止領域A32；発注を中止するときにユーザによってクリックされる領域である。

【0052】第1のサブ領域AS1はテンプレート画像を選択するための領域である。第1のサブ領域AS1にはテンプレートのカテゴリを選択するカテゴリ選択領域A20およびテンプレートを一覧表示するテンプレート一覧領域A21が含まれている。

【0053】第2のサブ領域AS2はクリップアートを選択するための領域である。第2のサブ領域AS2にはクリップアートを選択するクリップアート選択領域A22およびA23が含まれている。

【0054】上述したようにサービスメニュー画面においてポストカード・サービスが選択されることによりクライアント・コンピュータ1の表示装置19の表示画面上には、図4に示すポストカード・サービス画面が表示される（ステップ41）。

【0055】ユーザによってカテゴリ選択領域A20がクリックされ、所望のカテゴリにおけるテンプレート画像の一覧がテンプレート一覧領域A21に表示される。表示されたテンプレート一覧の中から所望のテンプレート画像がユーザによってクリックされる。テンプレートが選択されることとなる（ステップ42）。選択されたテンプレート画像は編集画像表示領域A18に表示される。

【0056】ユーザによってディレクトリ選択領域A11がクリックされ、所望のディレクトリが選択されると、選択されたディレクトリのユーザ画像が画像ファイル一覧領域A16に一覧表示される。ユーザは一覧表示されたユーザ画像の中から所望の画像をクリックしてユーザ画像を選択する（ステップ44）。編集画像領域に表示されているテンプレート画像上においてユーザ画像を配置する位置を指定する。指定された位置に選択されたユーザ画像が合成される。ここでは、ユーザ画像I1およびI2が選択され、テンプレート画像の左上部にユーザI1が配置され、テンプレート画像の右下部にユーザ画像が配置されている。

【0057】つづいてユーザによってクリップアートのカテゴリ選択領域A22がクリックされ、所望のカテゴリにおけるクリップアートの一覧がクリップアート一覧領域A23に表示される。表示されたクリップアート一覧の中から所望のクリップアートがユーザによってクリックされる。クリップアートが選択されることとなる（ステップ45）。選択されたクリップアートのテンプレート画像上における配置位置がユーザによって指定される（例えば、編集画像領域A18上において配置する位置をクリックすることにより指定される）。

【0058】ユーザ画像の位置、クリップアートの位置などが調整される。また、必要であれば編集画像上にテキストが挿入される（ポストカード編集、ステップ46）。図4に示す例では「あけましておめでとうございます。」というテキストが編集画像の左下部に挿入されている。テキストはキーボード6から入力され、マウス5によってその挿入位置が指定されることとなる。

【0059】画像の編集が終了すると、ユーザによって注文リスト登録領域A12がクリックされ、編集画像のサムネイル画像が作成される。編集画像のサムネイル画像が注文リスト領域A19に注文名とともに表示される（ステップ47）。そのほかの注文がなければ注文終了領域A14がクリックされ、注文終了となる（ステップ48）。そのほかの注文があればステップ42から47の処理が繰り返される。

【0060】(ii)デジタル・カメラ・プリント・サービス画像編集

図6は、デジタル・カメラ・プリント・サービスにおいて画像を編集するときにクライアント・コンピュータ1の表示装置19の表示画面上に表示される画面の一例を示している。この図において、図4に示す機能と同じ機能をもつ領域には、同じ符号を付して説明を省略する。図7は、デジタル・カメラ・プリント・サービスの処理手順を示すフローチャートである。この図においても図5に示す処理と同じ処理については同じ符号を付して説明を省略する。

【0061】図6を参照して、デジタル・カメラ・プリント・サービス画面にはプリント・サイズを表示する領域A24が含まれている。領域A24をプルダウンすることにより様々なプリント・サイズが表示され、表示されたプリント・サイズの中からユーザは、所望のプリント・サイズを選択する。

【0062】また、デジタル・カメラ・プリント・サービス画面には、ポストカード・サービス画面と比べて背景画像を選択するためのサブ領域AS1が含まれていない。

【0063】サービスメニュー画面においてデジタル・カメラ・プリント・サービスが選択されると、クライアント・コンピュータ1の表示装置19の表示画面上には図6に示すデジタル・カメラ・プリント・サービス画面

が表示される(ステップ41A)。

【0064】デジタル・カメラ・プリント・サービス画面が表示されたあとで、ユーザ画像の選択、クリップアートの選択などによりプリント画像の編集が行われる(ステップ46A)。プリントする画像の編集が終了すると、領域A31がユーザによってクリックされ注文が終了する(ステップ48)。

【0065】(iii) カレンダ、フォトフレーム・サービス画像編集

図8は、カレンダ、フォトフレーム・サービス画面の一例を示している。この図において図4に示す領域の機能と同じ機能をもつ領域については同じ符号を付して説明を省略する。図9は、カレンダ、フォトフレーム・サービスの処理手順を示すフローチャートである。この図において図5に示す処理と同じ処理については同一符号を付して説明を省略する。

【0066】サービス・メニュー画面においてカレンダ、フォトフレーム・サービスが選択されることによりクライアント・コンピュータ1の表示装置19の表示画面に図8に示すカレンダ、フォトフレーム・サービス画面が表示される(ステップ41B)。

【0067】カレンダ、フォトフレーム・サービス画面においては、プリント・サイズ表示領域A25が含まれている。領域A25がプルダウンされることにより様々なプリント・サイズが表示される。ユーザは、表示されたプリント・サイズの中から所望のプリント・サイズを選択する。

【0068】テンプレート画像の選択、ユーザ画像の選択、クリップアートの選択などのプリント画像の編集が行われる(ステップ46A)。領域A31がクリックされることにより注文終了となる(ステップ48)。カレンダを注文する場合には、カレンダを構成する日にちを表わすデータを用いて日にちなどが挿入されるのはいうまでもない。

【0069】画像編集において得られた注文情報の一部(プリント枚数、プリントサイズ)は注文情報ファイルに格納される(図13参照)。

【0070】(3) 印刷画像注文方法その1

まず、複数の編集画像の印刷を注文する場合に複数の編集画像を構成するために必要なファイル等を一遍に送信(一括送信)するときについて述べる。

【0071】図10は、一括送信のときの処理手順を示すフローチャートである。図11は、クライアント・コンピュータ1から画像サーバ30に送信される注文情報ファイルを示し、図12は、クライアント・コンピュータ1から画像サーバ30に送信される編集情報ファイルを示している。

【0072】上述のように各種サービスでの注文が行われる(ステップ51)。注文終了領域A31がクリックされ注文が終了すると(ステップ52)、図11に示す注文情報

ファイルがクライアント・コンピュータ1から画像サーバ30に送信される(ステップ53)。このとき注文情報ファイルには注文数、電子メール・アドレスおよび注文情報が格納されている。電子メール・アドレスを除いて個人情報情報は格納されていない。もっとも個人情報情報はすでに格納されている場合もある。

【0073】画像サーバ30において注文情報ファイルが受信されると、受信された注文情報ファイルにもとづいて注文料金が算出される(ステップ61)。算出された注文料金を表すデータが画像サーバ30からクライアント・コンピュータ1に送信される(ステップ61)。

【0074】クライアント・コンピュータ1において注文料金を表すデータが受信されると、クライアント・コンピュータ1の表示装置19に注文料金が表示される(ステップ54)。つづいてユーザの名前、電話番号、FAX番号、郵便番号および住所の個人情報がユーザによって入力され注文情報ファイルに追記される(ステップ55)。

【0075】ユーザによって発注領域A14がクリックされると(ステップ56)、図11に示すステップ注文情報ファイル、図12に示す編集情報ファイルおよび画像編集に用いられるユーザ画像が一括でクライアント・コンピュータ1から画像サーバ30に送信される(ステップ57)。編集情報ファイルは上述した注文処理における編集が行われるごとに作成されるのはいうまでもない。

【0076】画像サーバ30において、クライアント・コンピュータ1から送信された注文情報ファイル、編集情報ファイルおよびユーザ画像が受信される。受信された注文情報ファイル、編集情報ファイルおよびユーザ画像を用いて注文数にしたがって画像が編集される(ステップ62)。編集画像は画像サーバ30の高解像度プリンタによってプリントされる(ステップ63)。プリントされた編集画像は画像サーバ30のオペレータによってクライアント・コンピュータ1のユーザの自宅に郵送されよう。

【0077】複数の編集画像の注文が一回の送信で可能となる。

【0078】(4) 印刷画像注文方法その2

次に、複数の編集画像の印刷を注文する場合に複数の編集画像を構成するために必要なファイル等を、画像を編集した都度順次画像サーバ30に送信(順次送信)するときの処理について述べる。

【0079】クライアント・コンピュータ1と画像サーバ30とが接続されている状態を維持して順次送信を行う場合と、クライアント・コンピュータ1と画像サーバ30とを必要に応じて接続状態を切って順次送信を行う場合がある。

【0080】これら2つの順次送信のうちまず、クライアント・コンピュータ1と画像サーバ30とが接続されている状態を維持して順次送信を行う場合について説明

する。

【0081】図13は、画像サーバ30におけるファイル等の構成を示している。図14は、画像サーバ30において生成される注文番号ファイルの構成を示し、図15は画像サーバ30において生成される注文管理ファイルの構成を示し、図16は注文情報ファイルの構成を示し、図17は編集情報ファイルの構成を示している。

【0082】順次送信においてはクライアント・コンピュータ1から注文を受け付けると、画像サーバ30によって、クライアント・コンピュータ1に固有な注文番号が発行される。発行された注文番号は注文番号ファイルによって管理される。注文番号ファイルには注文番号を表すデータのほかに、処理中か、処理終了か、処理停止かを表す注文状態を表すデータ、注文受付年月日を表すデータ、注文開始受付時間を表すデータ、注文終了受付時間を表すデータ、注文処理終了時間を表すデータおよびクライアント・コンピュータ1のユーザのメール・アドレスを表すデータが注文ごとの情報として格納される。

【0083】新規なクライアント・コンピュータ1のユーザからの注文を受け付けると注文管理フォルダが新規に作成される。注文管理フォルダは、クライアント・コンピュータ1ごとに作成されることとなる。

【0084】クライアント・コンピュータ1のユーザから新規の注文を受け付けると、そのユーザについての個人情報ファイル、注文管理ファイルおよび注文データ番号フォルダが生成される。これらの個人情報ファイル、注文管理ファイルおよび注文データ番号フォルダは注文管理フォルダ内に格納される。

【0085】個人情報ファイルは、クライアント・コンピュータ1のユーザについての個人情報（ユーザの名前、電話番号、FAX番号、郵便番号、住所および電子メールアドレス）が格納されているファイルである。

【0086】注文管理ファイルには注文データの個数および注文データ受付年月日が格納される。注文管理ファイルには、注文データ番号および注文データ受付時間を表すデータが、注文データ（注文情報ファイル、編集情報ファイルおよびユーザ画像ファイル）ごとに格納されている。

【0087】注文データ番号フォルダには、注文情報ファイル、編集情報ファイル、ユーザ画像ファイルおよび編集画像のサムネイル画像データが記憶されているサムネイル画像ファイルが格納されている。

【0088】注文情報ファイル、編集情報ファイルおよびユーザ画像ファイル（データ）は、クライアント・コンピュータ1から送信されたファイルである。

【0089】図18は、順次送信のときのクライアント・コンピュータ1の処理手順を示すフローチャートである。図19から図22は順次送信のときの画像サーバ30の手順を示すフローチャートである。

【0090】順次送信においては、まずクライアント・コンピュータ1から画像サーバ30にクライアント・コンピュータ1のユーザの個人情報が送信される（ステップ31）。送信に先立ち、クライアント・コンピュータ1のユーザによって個人情報が入力されるのはいうまでもない。

【0091】画像サーバ30においてクライアント・コンピュータ1からの個人情報を受信すると、画像サーバ30は注文開始要求の受付と判断する（ステップ81）。受信した個人情報に基づいて注文番号が発行される（ステップ82）。すでにそのクライアント・コンピュータ1についての注文番号があれば注文番号は発行されない。注文番号にファイルに注文番号（識別データ）、注文状態、注文受付年月日、注文開始受付時間およびユーザ・メール・アドレスを表すデータが注文番号ファイルに記録される（ステップ83）。

【0092】注文番号に対応する注文管理フォルダが生成され、個人情報ファイルが管理される（ステップ84）。つづいて注文管理ファイルが生成され、注文受付年月日が書き込まれる（ステップ85）。発行された注文番号が画像サーバ30からクライアント・コンピュータ1に送信される（ステップ86）。

【0093】クライアント・コンピュータ1において注文番号が受信されると、上述のように注文処理が実行される（ステップ72）。1つの注文処理が終わるごとに注文番号、編集情報ファイル、および編集画像を構成するためのユーザ画像を表すユーザ画像データがクライアント・コンピュータ1から画像サーバ30に送信される（ステップ73）。すべての注文が終了するまで、注文ごとに注文番号、編集情報ファイルおよびユーザ画像データがクライアント・コンピュータ1から画像サーバ30に送信される（ステップ72から74）。

【0094】切断される前に（ステップ87でN0）、クライアント・コンピュータ1から注文情報ファイル、編集情報ファイルおよびユーザ画像ファイルの注文データが受信されると（ステップ90）、受信した注文データの中の注文情報ファイルに記述されている注文番号によって特定される注文管理フォルダが参照される（ステップ91）。注文管理ファイルに記録されている注文データ番号を参照して、注文データごとに固有な新たな注文データ番号が発行される（ステップ92）。

【0095】注文管理ファイルに記録されている注文データ個数がインCREMENTされ、新たに発行された注文データ番号および注文データ受付時間が書き込まれる（ステップ93）。

【0096】発行された注文データ番号ごとに注文データ番号フォルダが生成される（ステップ94）。受信した注文情報ファイル、編集情報ファイルおよびユーザ画像ファイルが生成され、対応する注文データ番号フォルダに格納される（ステップ95）。さらに、受信した注

文情報ファイル、編集情報ファイルおよびユーザ画像ファイルにもついで編集画像のサムネイル画像が生成される。生成されたサムネイル画像を表すファイルが対応する注文データ番号フォルダに格納される（ステップ96）。

【0097】注文終了領域A31がクリックされてすべての注文が終了すると（ステップ74でYES）、クライアント・コンピュータ1から画像サーバ30に注文番号および注文終了の旨を表すデータが送信される（ステップ75）。

【0098】画像サーバ30において、クライアント・コンピュータ1から送信される注文終了の旨を表すデータを受信すると（ステップ97）、受信した注文番号に該当する個人情報ファイル、注文管理ファイルおよび注文データ番号フォルダが参照される（ステップ99）。注文番号ファイルの該当する注文番号ファイルに注文終了受付時間を表すデータが書き込まれる（ステップ100）。注文管理フォルダ内のすべての注文データ番号フォルダに格納した注文情報を参照して、すべての注文についての料金が算出される（ステップ101）。

【0099】算出された料金、編集画像のサムネイル画像、注文サイズ、注文枚数を表すデータが画像サーバ30からクライアント・コンピュータ1に送信される（ステップ102）。

【0100】クライアント・コンピュータ1において、画像サーバ30から送信された料金を表すデータにもついで、クライアント・コンピュータ1の表示装置19の表示画面上に料金が表示される（ステップ76）。クライアント・コンピュータ1のユーザが表示された料金を確認して発注領域A14または中止領域A32がクリックされる。注文の発注または中止を表すデータがクライアント・コンピュータ1から画像サーバ30に送信される（ステップ77）。

【0101】クライアント・コンピュータ1から画像サーバ30に発注を表すデータが送信されると（ステップ103でYES）、カウンタ1が1にセットされる（ステップ104）。

【0102】画像サーバ30において、注文データ番号フォルダに格納されている編集情報ファイルに記録されている編集情報にしたがって画像が編集される（ステップ105）。画像編集においてはクライアント・コンピュータ1から送信されたユーザ画像ファイルが利用されるのはいうまでもない。また、注文データ番号フォルダに格納されている注文情報ファイルに記録されている注文情報にしたがって編集された画像が、画像サーバ30に接続されてるプリンタによってプリントされる（ステップ106）。

【0103】注文データ個数になるまでステップ105、106の処理が繰り返される（ステップ107、108）。

【0104】注文データ個数になると、注文番号ファイルに記録されている処理中注文の個数がデクレメントされる（ステップ109）。つづいて、注文番号ファイルの記録されている注文番号情報に注文処理終了時間が書き込まれる（ステップ110）。処理終了が画像サーバ30からクライアント・コンピュータ1に送信される（ステップ111）。

【0105】クライアント・コンピュータ1から画像サーバ30から中止を表すデータが送信されると（ステップ103でNO）、注文番号ファイルに記録されている処理中注文の個数がデクレメントされる（ステップ112）。また、注文番号ファイルに記録されている注文情報が停止状態とされる（ステップ113）。処理停止を表すデータが画像サーバ30からクライアント・コンピュータ1に送信される（ステップ114）。

【0106】上述した処理は、画像サーバ30とクライアント・コンピュータ1とが接続されている状態で複数の注文を受け付けるものであったが、画像サーバ30とクライアント・コンピュータ1とが切断され、その後クライアント・コンピュータ1のユーザから注文を受け付けて、複数の注文を認めるようにすることもできる。

【0107】図23、図24および図25は、画像サーバ30とクライアント・コンピュータ1とが一度切断されても複数の注文を認める場合の処理手順を示している。これらの図において図18から図22に示す処理と同一の処理については同一符号を付して説明を省略する。

【0108】クライアント・コンピュータ1から画像サーバ30に注文開始要求があると、その注文開始要求が新規な要求か、一度注文を行ったあとに、再開する要求かが判断される（ステップ120）。

【0109】新規な注文要求であれば図21に示す各処理と同様に注文番号の発行、注文番号ファイルへの注文番号等の書き込み、注文管理フォルダの生成、注文管理ファイルの生成が行われる（ステップ81から85）。

【0110】つづいて、タイマがリセットされる（ステップ126）。また、発行された注文番号が画像サーバ30からクライアント・コンピュータ1に送信される（ステップ86）。

【0111】注文データを受信する前にタイマが一定時間を計時してタイム・アウトとなると（ステップ128でNO）、クライアント・コンピュータ1からの注文は終了したと考えられる。このため注文番号ファイルの該当する注文番号状態が処理停止とされる（ステップ130）。その後該当する注文番号の注文管理フォルダが削除される（ステップ131）。

【0112】タイム・アウトとなる前にクライアント・コンピュータ1から注文データを受信されると（ステップ128でNO、ステップ129でYES）、図20に示すステップ91からの処理に移行し、編集画像がプリ

ントされる。

【0113】クライアント・コンピュータ1から画像サーバ30に注文再開要求が送信されると(ステップ141、ステップ120)(注文再開要求においてはクライアント・コンピュータ1のユーザの個人情報も画像サーバ30に送信される)、注文情報ファイルから個人情報(メール・アドレス)に該当する注文番号が検索される(ステップ162)。

【0114】該当する注文番号が見つかり(ステップ163でYES)、該当の注文番号の状態が処理中かどうか判断される。処理中であれば(ステップ164でNO)、該当する注文番号の注文番号フォルダで管理している編集画像のサムネイル画像データ、プリント枚数、プリントサイズおよび注文番号が画像サーバ30からクライアント・コンピュータ1に送信される(ステップ165)。

【0115】該当する注文番号が無い(ステップ163でNO)、または該当の注文番号の状態が処理中でなければ(ステップ164でNO)、該当注文データが無い旨を表すデータが画像サーバ30からクライアント・コンピュータ1に送信される(ステップ166)。

【0116】該当注文データが無い旨を表すデータが画像サーバ30において受信されると(ステップ142)、クライアント・コンピュータ1のユーザは新規の注文を開始することとなる。

【0117】画像サーバ30からクライアント・コンピュータ1に注文データおよび注文番号を表すデータが送信されると、クライアント・コンピュータ1の表示装置19に注文データによって表される画像および注文番号が表示される。これによりクライアント・コンピュータ1のユーザは、今までの注文を確認する(ステップ143)。

【0118】今までの注文が確認されると、クライアント・コンピュータ1のユーザによって注文処理が行われる(ステップ144)。注文処理ごとに注文情報ファイル、編集情報ファイルおよびユーザ画像ファイルがクライアント・コンピュータ1から画像サーバ30に送信される(ステップ145)。注文処理ごとに注文情報ファイル、編集情報ファイルおよびユーザ画像ファイルが画像サーバ30に送信されると、画像サーバ30において編集画像のプリント処理が実行される(図20ステップ91から96)。

【0119】クライアント・コンピュータ1において、すべての注文が終了するまでステップ144および145の処理が繰り返される(ステップ146)。すべての注文処理が終了すると、注文終了の旨のデータがクライアント・コンピュータ1から画像サーバ30に送信される(ステップ147)。これにより画像サーバ30において図21のステップ99からステップ111の処理が

実行される。

【0120】クライアント・コンピュータ1から画像サーバ30に注文データを順次送信した場合でも、画像サーバ30によってクライアント・コンピュータ1ごとに注文データを管理できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】印刷画像編集システムの概要を示している。

【図2】クライアント・コンピュータ1の電氣的構成を示すブロック図である。

【図3】クライアント・コンピュータ1の表示装置の表示画面の遷移を示している。

【図4】ポストカード・サービス画面を示している。

【図5】ポストカード注文の手順を示している。

【図6】デジタル・カメラ・プリント・サービス画面を示している。

【図7】デジタル・カメラプリント注文の処理を示している。

【図8】カレンダー、フォトフレーム・サービス画面を示している。

【図9】カレンダー、フォトフレーム注文の処理を示している。

【図10】一括送信の処理手順を示している。

【図11】注文情報ファイルを示している。

【図12】編集情報ファイルを示している。

【図13】画像サーバに格納されるフォルダ等の構成を示している。

【図14】注文番号ファイルを示している。

【図15】注文管理ファイルを示している。

【図16】注文情報ファイルを示している。

【図17】編集情報ファイルを示している。

【図18】順次送信の処理手順を示している。

【図19】順次送信の処理手順を示している。

【図20】順次送信の処理手順を示している。

【図21】順次送信の処理手順を示している。

【図22】順次送信の処理手順を示している。

【図23】順次送信の処理手順を示している。

【図24】順次送信の処理手順を示している。

【図25】順次送信の処理手順を示している。

【符号の説明】

1 クライアント・コンピュータ

2 モデム

4 CD-ROMドライブ

5 マウス

6 キーボード

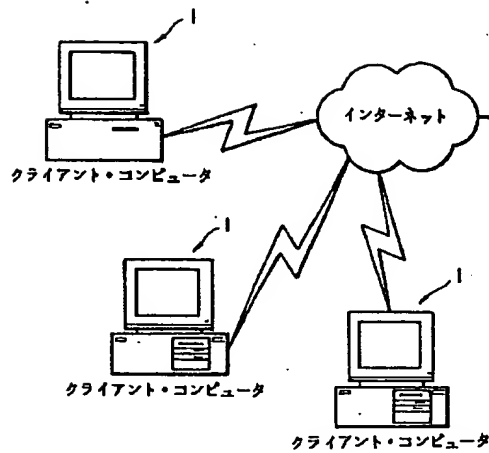
11 CPU

13 HDドライブ

19 表示装置

30 画像サーバ

【図1】



【図14】

注文番号ファイル

処理中注文の個数

[注文毎の情報]

注文番号

注文状態 [処理中 | 処理終了 | 処理停止]

注文受け付け年月日

注文開始受け付け時間

注文終了受け付け時間

ユーザメールアドレス

【図15】

注文管理ファイル

注文データ個数

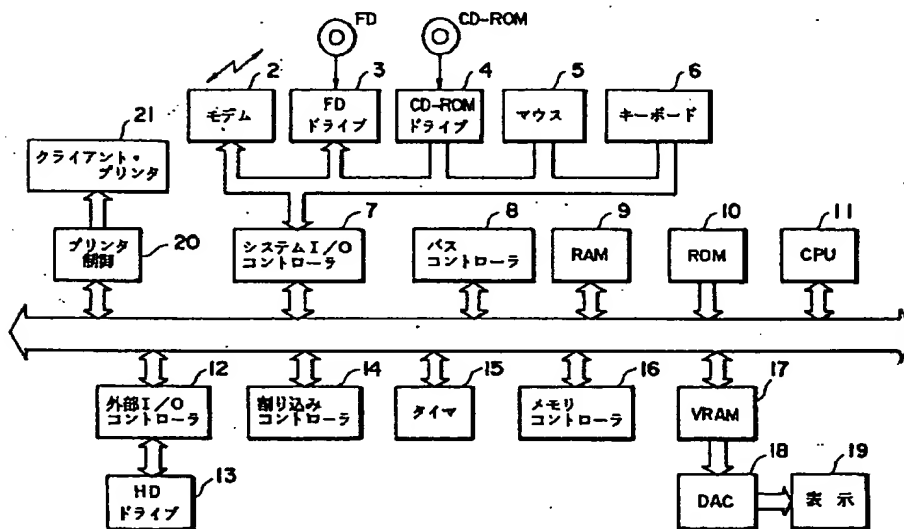
注文データ受け付け年月日

[注文データ毎の情報]

注文データ番号

注文データ受け付け時間

【図2】



【図16】

注文情報ファイル

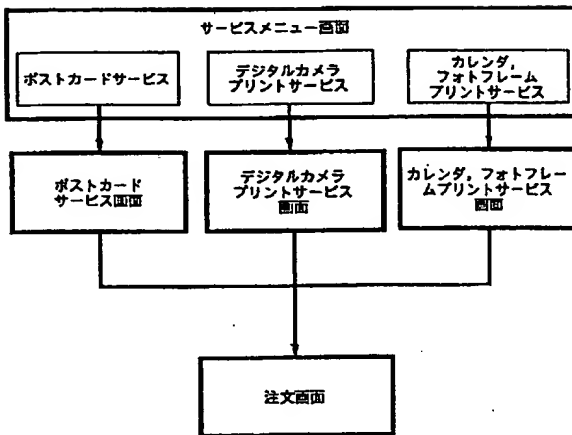
注文番号

注文枚数

プリントサイズ

【図3】

画面遷移



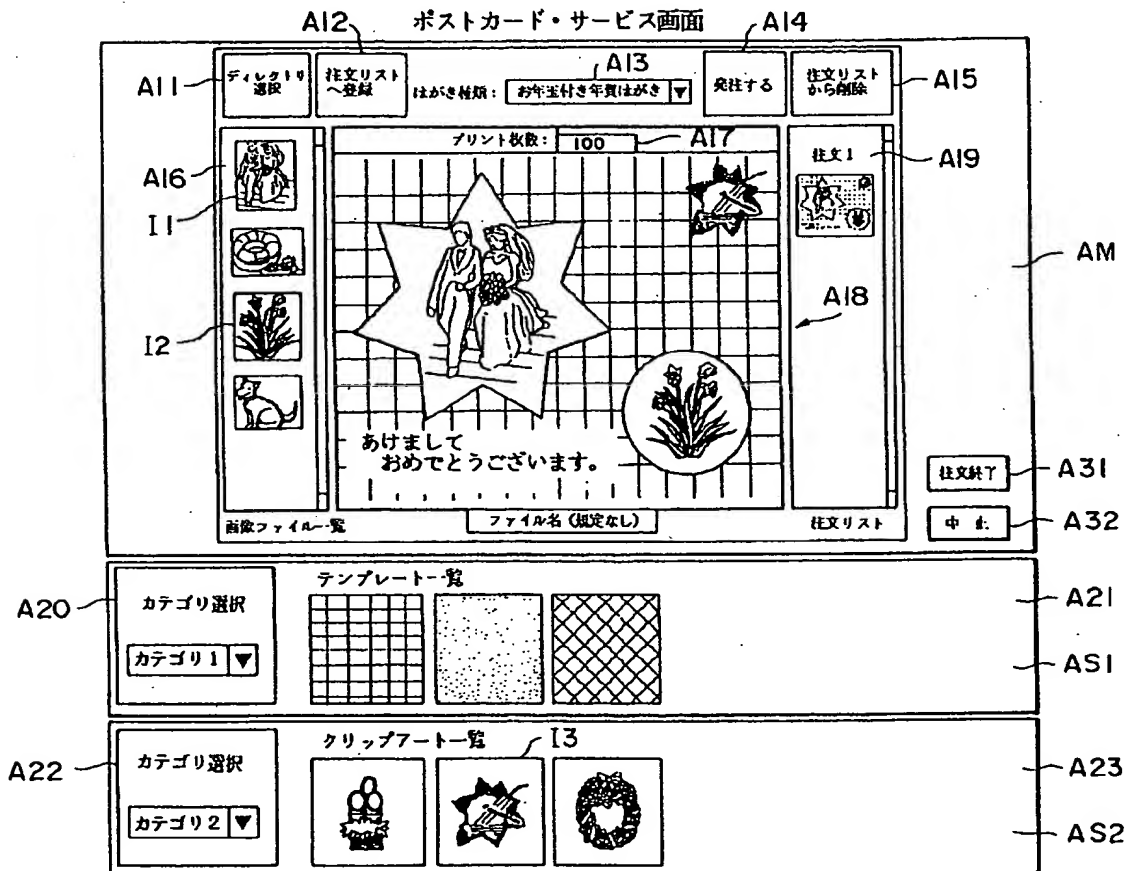
【図11】

注文情報ファイル

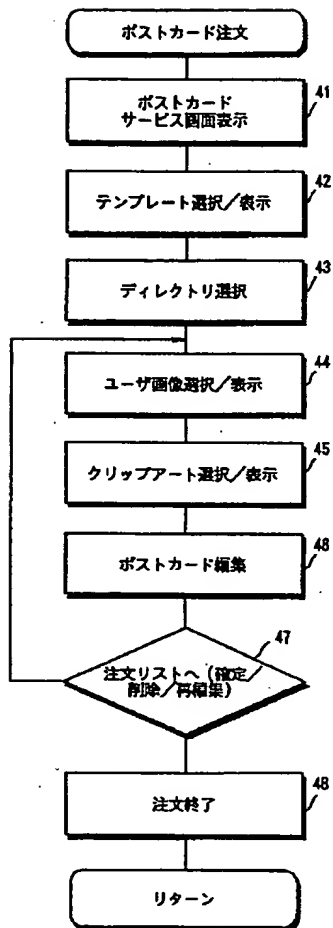
```

OrderCnt=5      #注文数
[Personal]      #個人情報
Name="富士太郎" #名前
TelNo="048-468-0000" #電話番号
FaxNo="048-468-xxxx" #Fax 番号
ZipNo="351"      #郵便番号
Address="埼玉県朝霞市泉水 0-0-0" #住所
MailAddress="taro@fujifilm.co.jp" #電子メールアドレス
[Order1]        #1番目の注文情報
PrintNum=20     #プリント枚数
PrintSize="A4"  #プリントサイズ
[Order2]        #2番目の注文情報
:
:
:
  
```

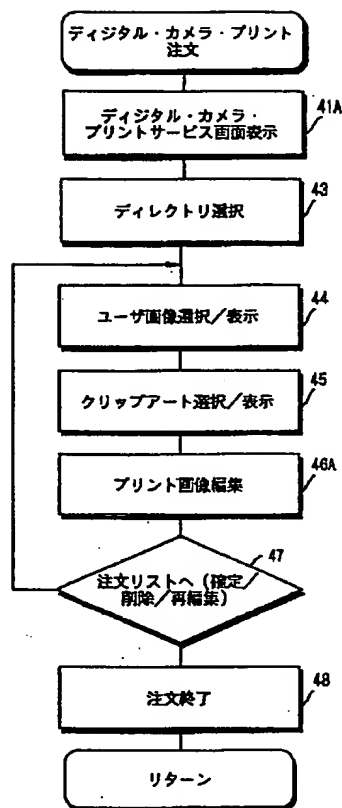
【図4】



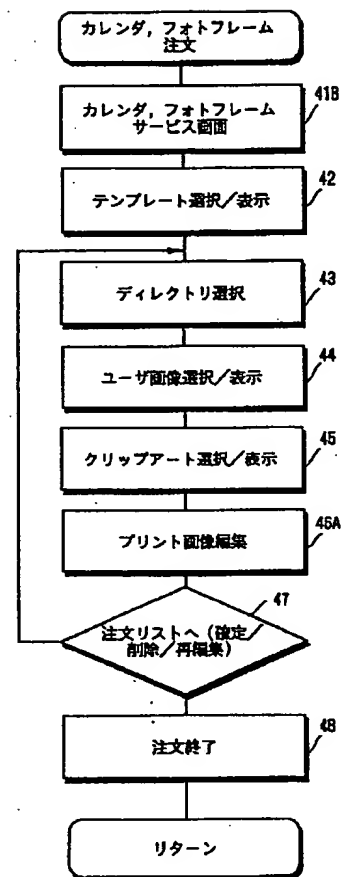
【図5】



【図7】



【図9】



【図13】

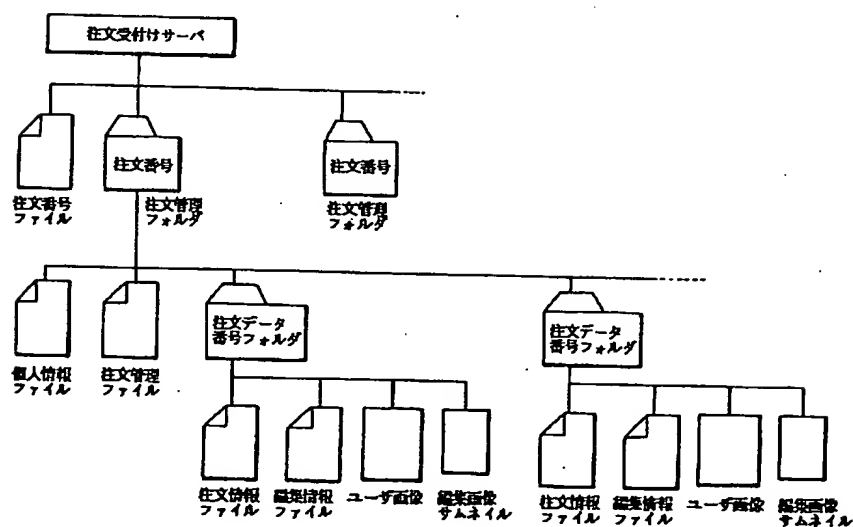
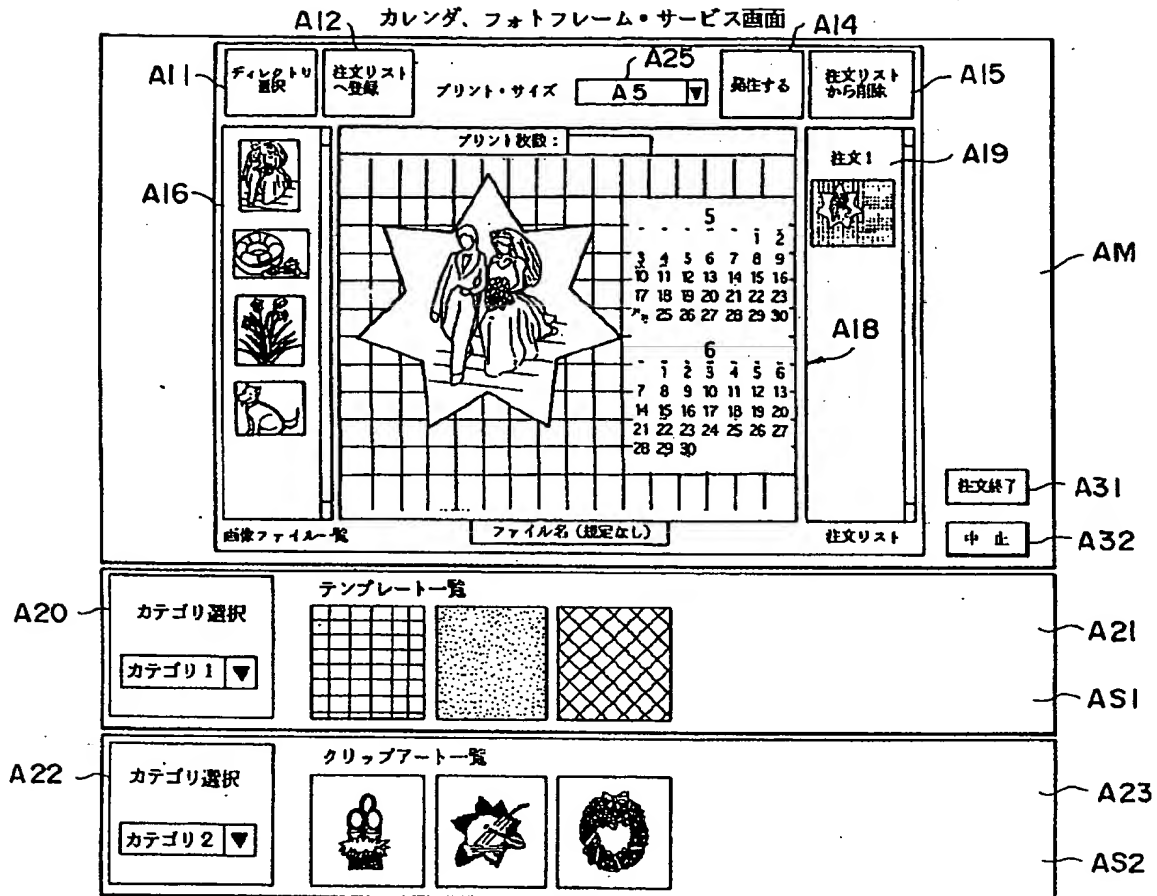
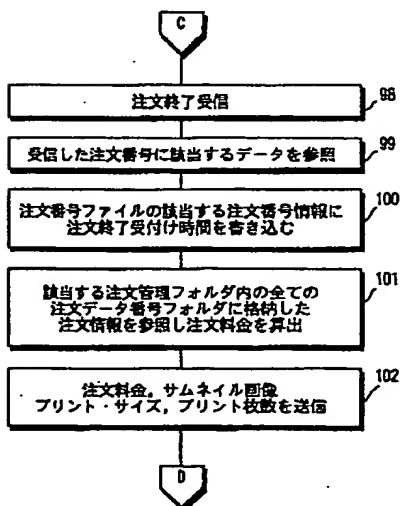


Figure 1 is a schematic diagram of a digital camera's service menu. The main menu (A12) includes options for "Digital Camera Print Service Screen" (A14), "Print Size" (A24), "Print Count" (A19), "File Name (Fixed)" (A23), "Image File" (A22), and "Category Selection" (A21). The "Print Size" option (A24) is selected, leading to a sub-menu (A18) showing a preview of a print (A16) and a list of files (A15). The "Image File" option (A22) leads to a list of image files (A21). The "Category Selection" option (A21) leads to a list of categories (A20). The "Print Count" option (A19) leads to a list of print counts (A17). The "File Name (Fixed)" option (A23) leads to a list of file names (A20). The "Image File" option (A22) leads to a list of image files (A21). The "Category Selection" option (A21) leads to a list of categories (A20).

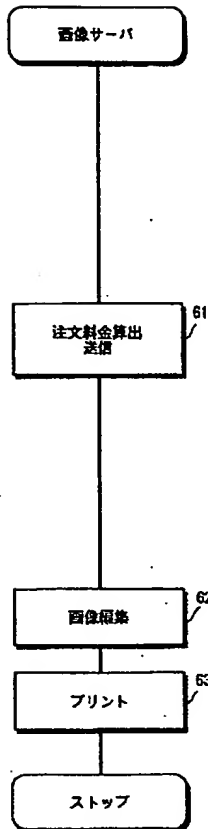
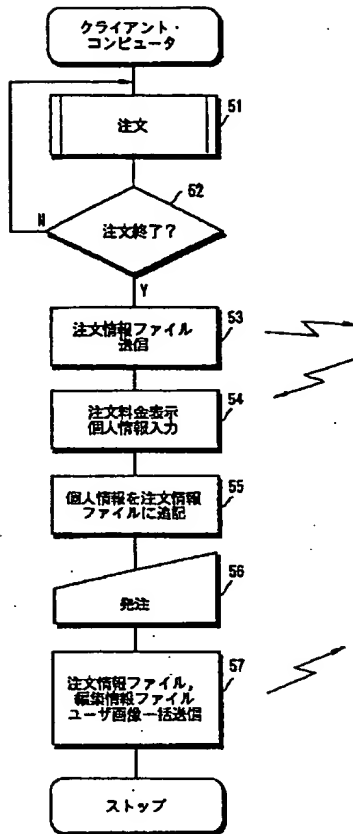
【図8】



【図21】



【図10】



編集情報ファイル

```

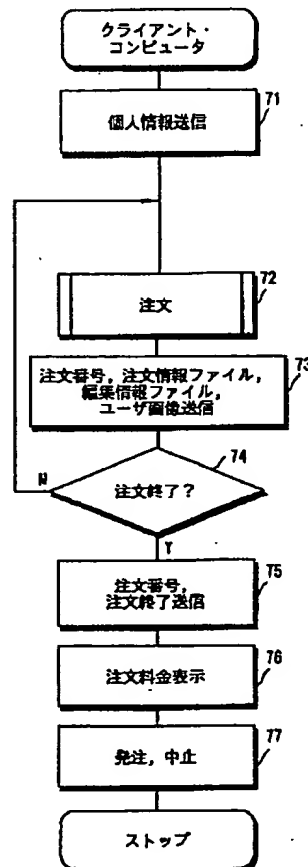
[Image]
FileName=Image1.jpg          # 画像ファイル名
Region=0.0,0.0,1.0,1.0       # 画像ファイルの表示位置: SX,SY,EX,EY
                                # (左上端部のx座標, y座標, 右下端部のx座標, y座標)
Aspect=0.8                    # 画像ファイルのアスペクト

[Template]
Template=http://ImageServer/Template/Temp1.jpg # テンプレート画像のパス
Masking=http://MaskServer/Mask1.jpg           # マスク画像のパス

[ClipArt]
ClipArtCnt=1                  # 画像に挿入するクリップアートの数
ClipArtFile=http://ClipArtServer/Image1.jpg   # クリップアートのパス
Region=0.0,0.0,1.0,1.0       # クリップアートの表示位置: SX,SY,EX,EY
                                # (左上端部のx座標, y座標, 右下端部のx座標, y座標)
Aspect=0.6                    # クリップアートのアスペクト

[Text]
TextCnt=1                     # 画像に挿入するテキストの数
TextFile=http://Server/Usr/Text1.txt          # テキストのパス
Region=0.0,0.0,1.0,1.0       # テキストの表示位置: SX,SY,EX,EY
                                # (左上端部のx座標, y座標, 右下端部のx座標, y座標)
Aspect=0.6                    # テキストのアスペクト
  
```

【図18】

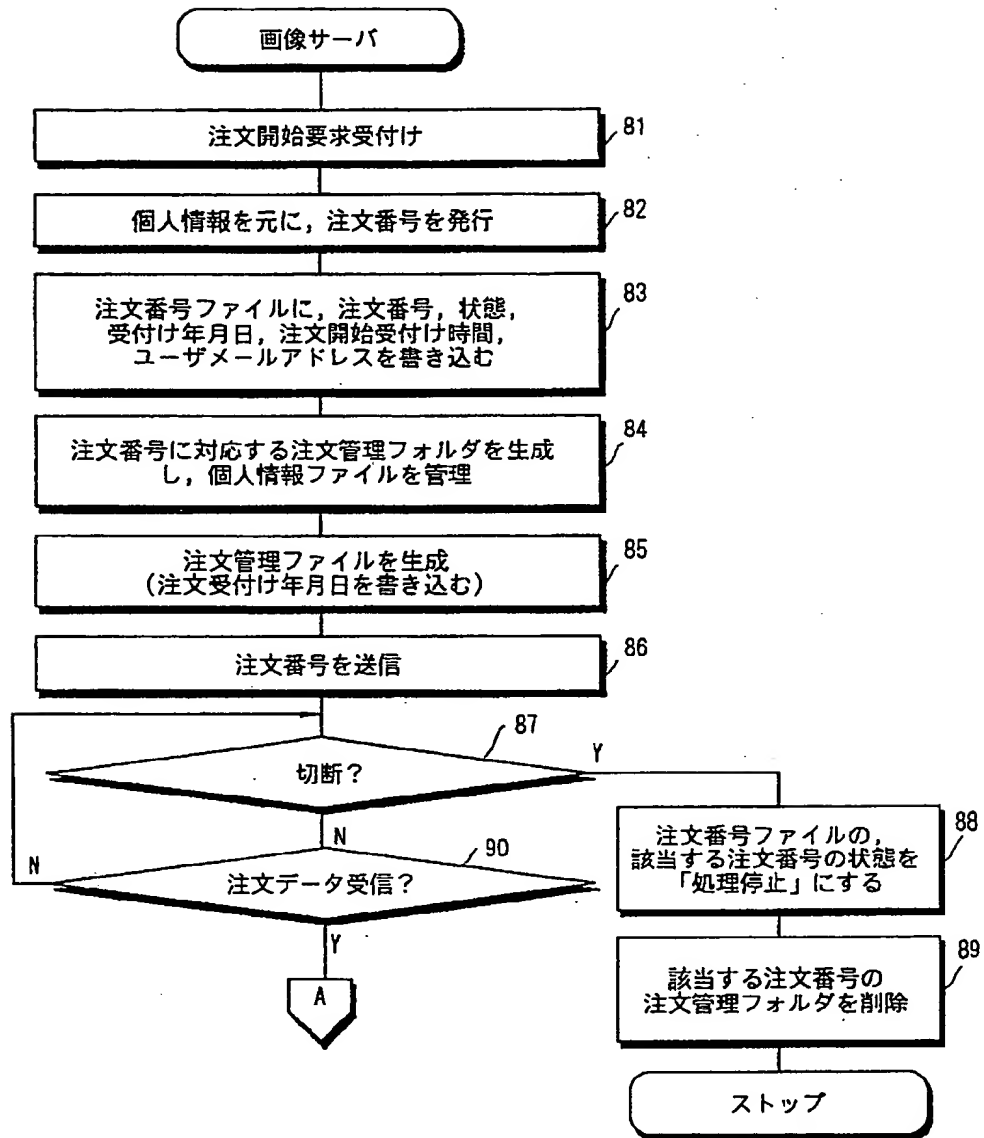


【図12】

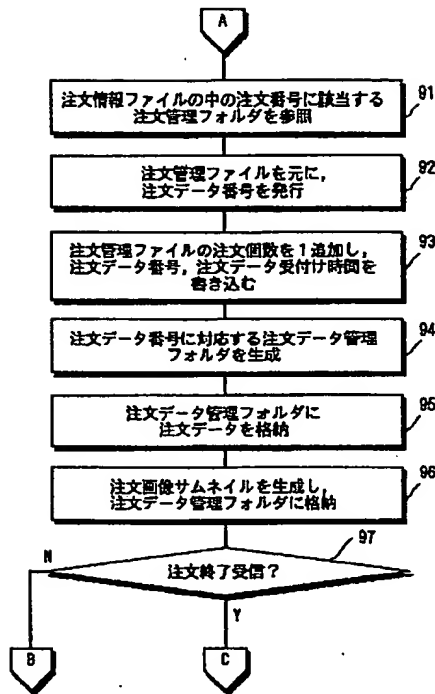
編集情報ファイル

OrderCnt=5	#注文数
[Image1]	#1番目の画像情報
ImageCnt=2	#挿入する画像ファイルの数
FileName=Image1.jpg[Image2.jpg]	#画像ファイル名
Region=0.0,0.0,0.4,0.3[,0.6,0.8,0.1]	#画像表示位置: SX,SY,EX,EY (左上端部のx座標, y座標, 右下端部のx座標, y座標)
Aspect=0.6[,0.3]	#画像ファイルのアスペクト
[Template1]	#1番目のテンプレート情報
Template="http://ImageServer/Template/Temp1.jpg"	#テンプレート画像のパス
[ClipArt1]	#1番目のクリップアート情報
ClipArtCnt=1	#画像に挿入するクリップアートの数
ClipArtFile="http://ClipArtServer/Image1.jpg"	#クリップアートのパス
Region=0.3,0.3,0.2,0.2	#クリップアートの表示位置: SX,SY,EX,EY (左上端部のx座標, y座標, 右上端部のx座標, y座標)
Aspect=0.6	#クリップアートのアスペクト
[Text1]	#1番目のテキスト情報
TextCnt=1	#画像に挿入するテキストの数
TextFile="http://Server/Usr/Text1.txt"	#テキストのパス
Region=0.1,0.8,0.2,0.2	#テキストの表示位置: SX,SY,EX,EY (左上端部のx座標, y座標, 右上端部のx座標, y座標)
Aspect=0.6	#テキストのアスペクト
[Image2]	#2番目の画像情報
:	
[Template2]	#2番目のテンプレート情報
:	
[ClipArt2]	#2番目のクリップアート情報
:	
[Text2]	#2番目のテキスト情報
:	
:	
:	

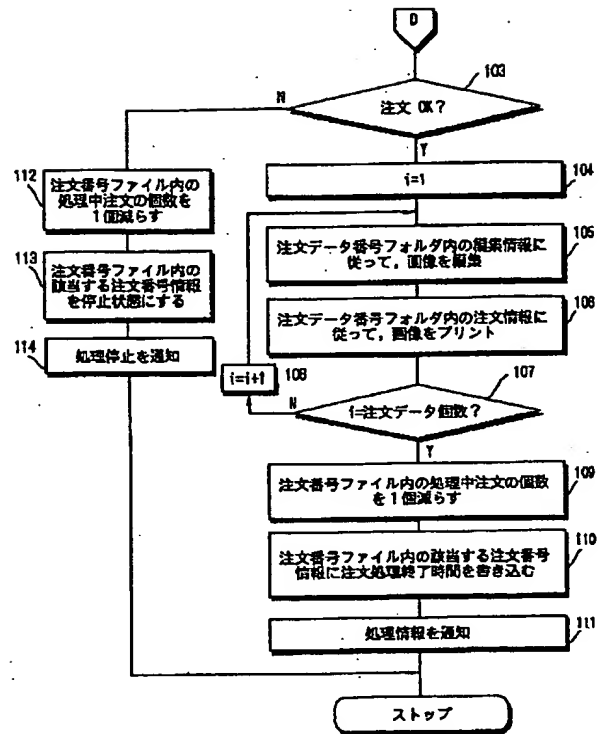
【図19】



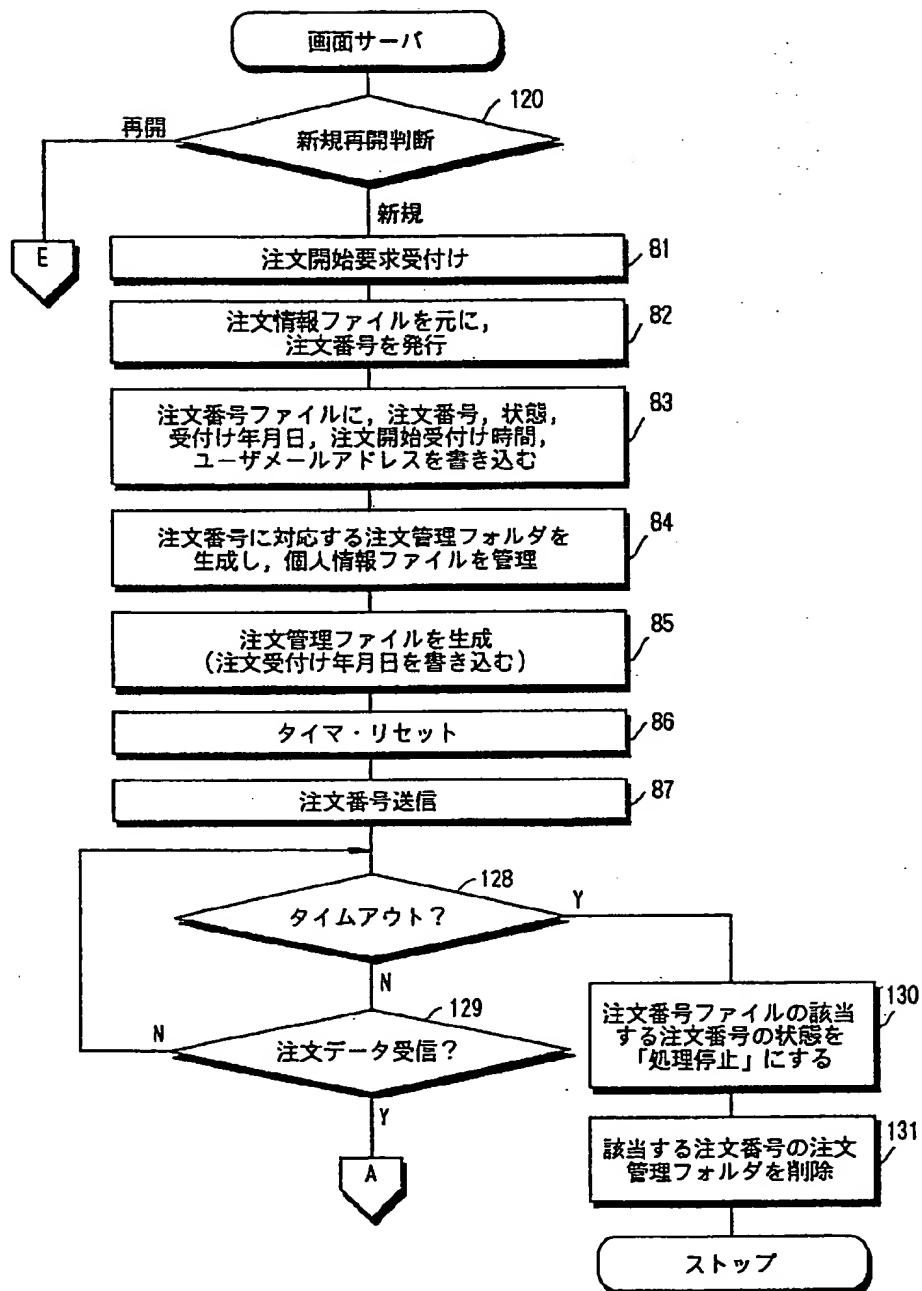
【図20】



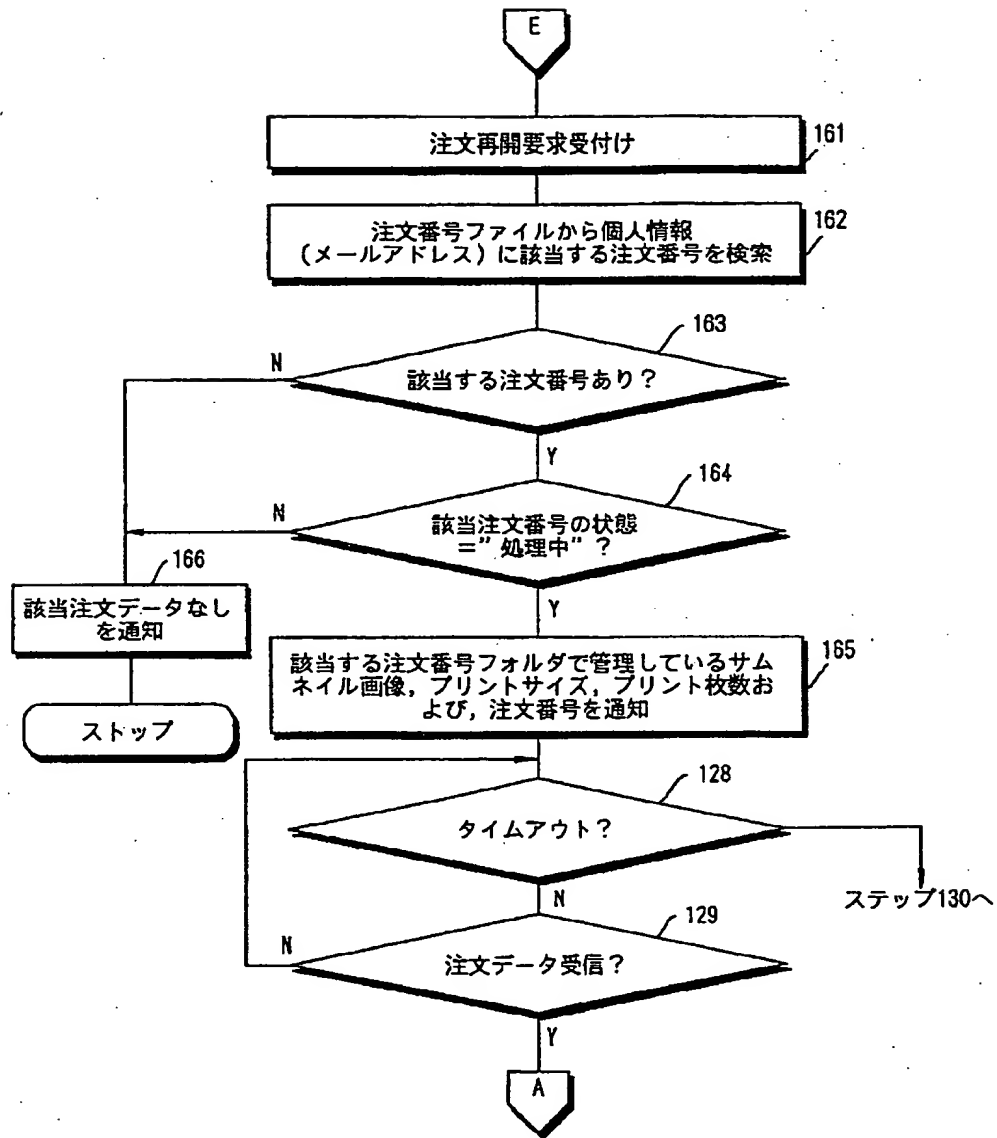
【図22】



【図23】



【図24】



【図25】

